

令和7年度いわき市保健医療審議会 歯科口腔保健協議部会



令和7年10月2日(木) 14:00~15:30
いわき市総合保健福祉センター
社会復帰会議室



次第



1. 開会

2. あいさつ

3. 報告事項

- (1) いわき市の歯科保健の現状について
- (2) 令和6年度庁内各課の取り組み
(健康いわき21 (第三次) 関連事業の評価)
- (3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み

4. 協議事項

私立就学前施設におけるフッ化物洗口事業の推進について

5. 閉会



3 報告事項

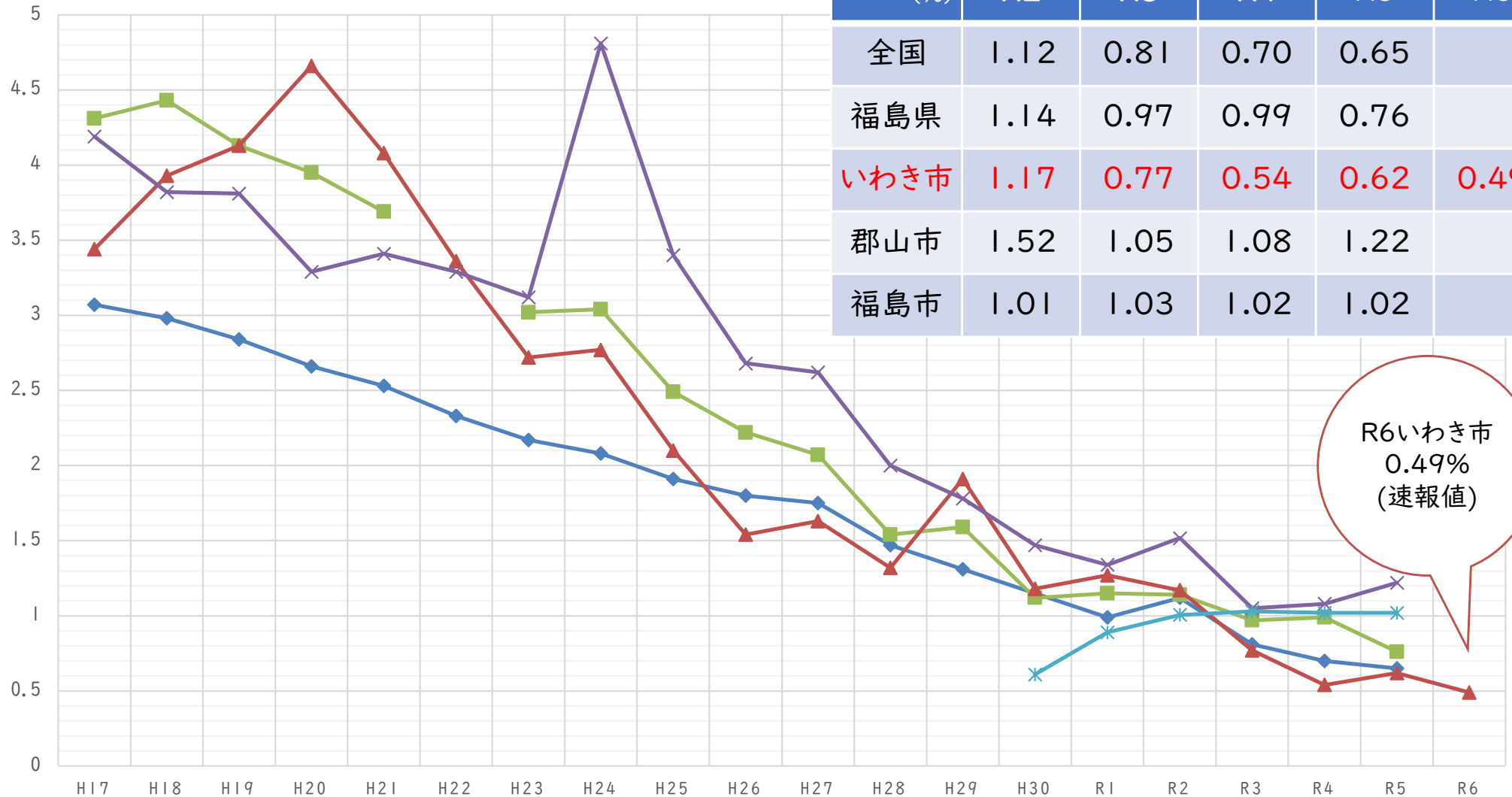
(1) いわき市の歯科保健の現状について



1歳6か月児 むし歯有病者率(%)

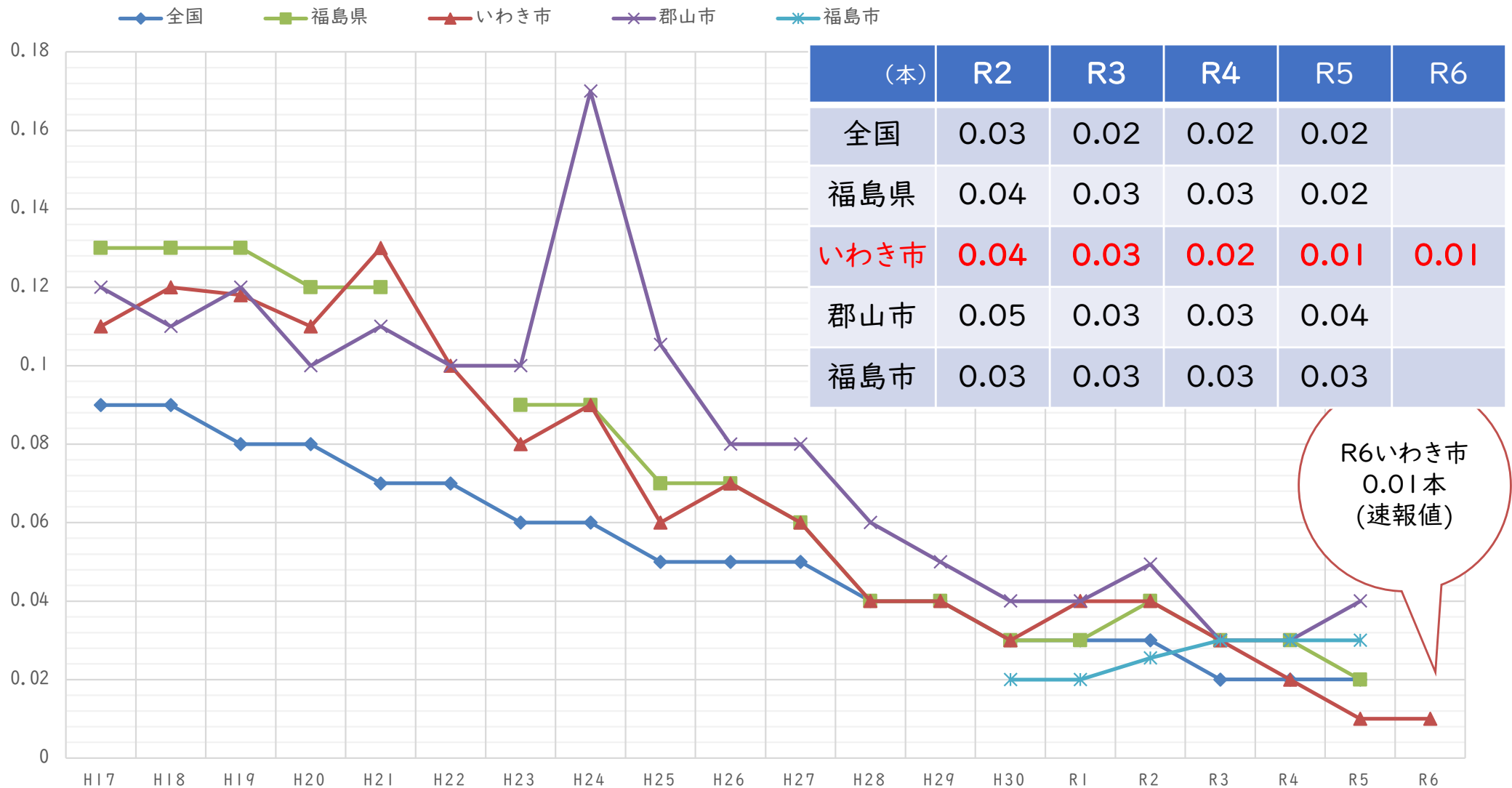


◆ 全国 ■ 福島県 ▲ いわき市 × 郡山市 * 福島市



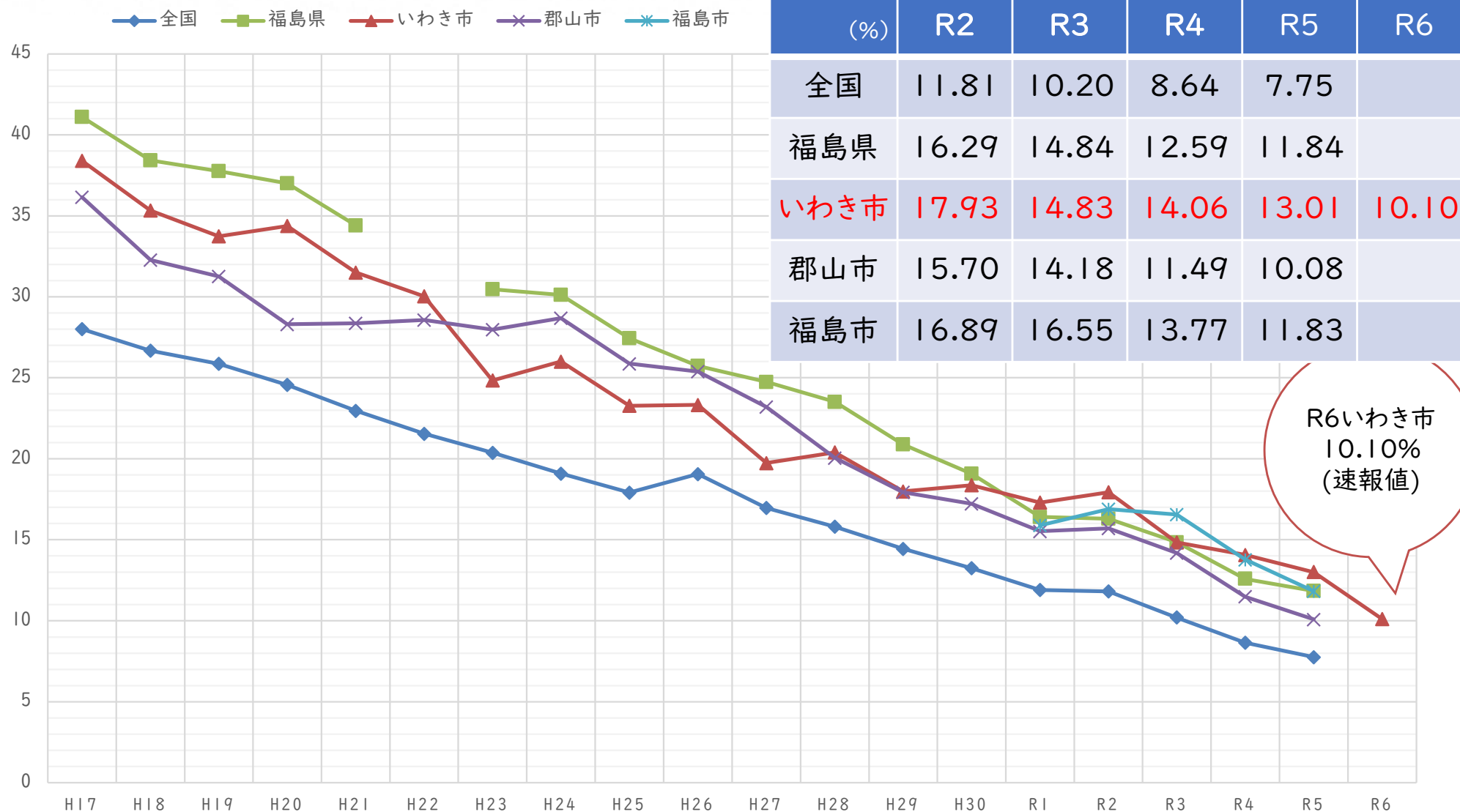
いわき市の1歳6か月児「むし歯有病者率」は低下傾向にあります。
令和5年度は微増となっておりますが、全国平均及び県平均と比較すると低い状況
となっています。

1歳6か月児 一人平均むし歯本数(本)



いわき市の1歳6か月児「一人平均むし歯本数」は低下傾向にあり、
全国平均及び県平均と比較すると低い状況となっています。

3歳児 おし歯有病者率(%)

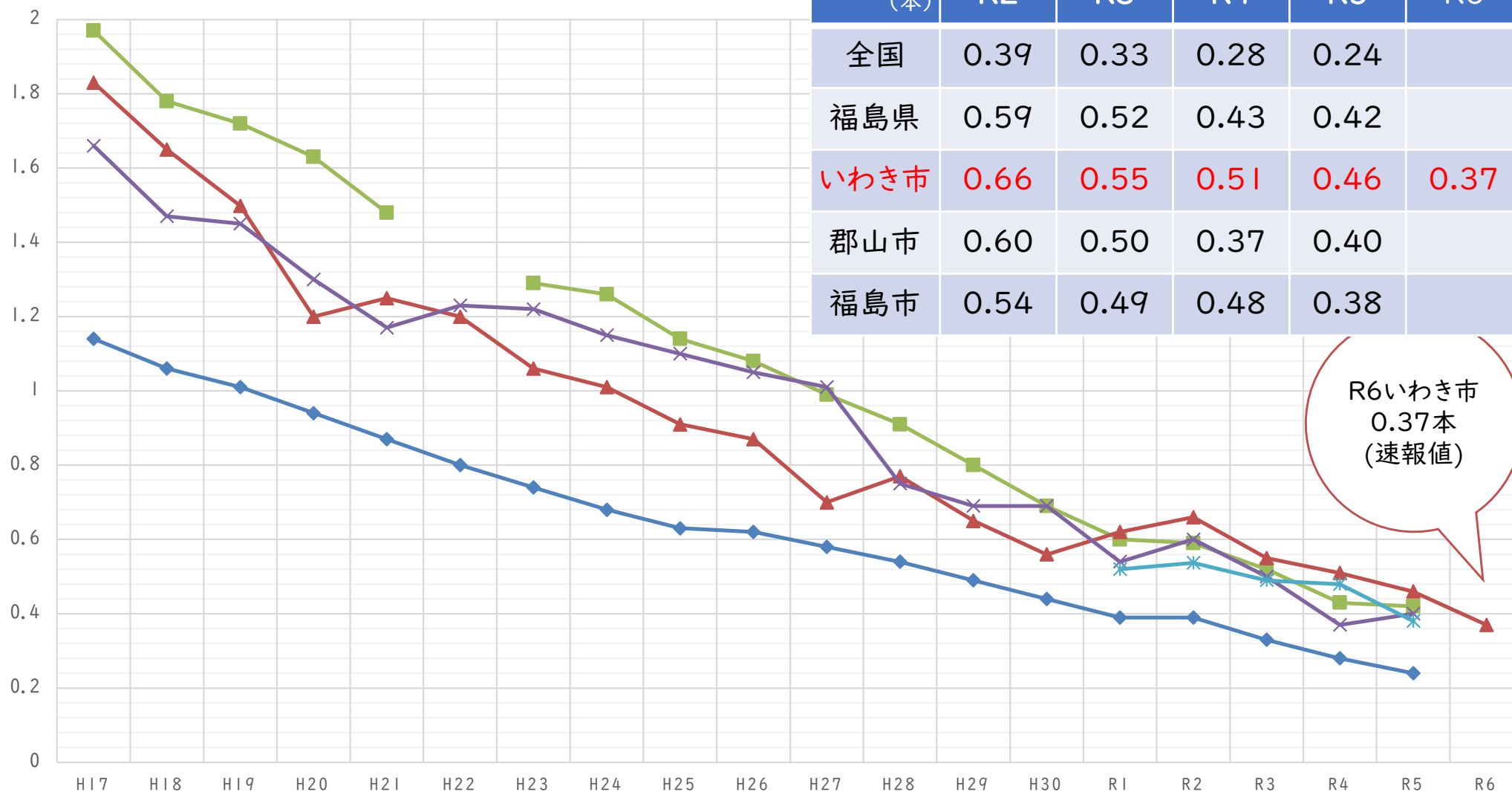


いわき市の3歳児「おし歯有病者率」は低下傾向にありますが、
全国平均及び県平均と比較すると依然として高い状況となっています。

3歳児 一人平均むし歯本数(本)

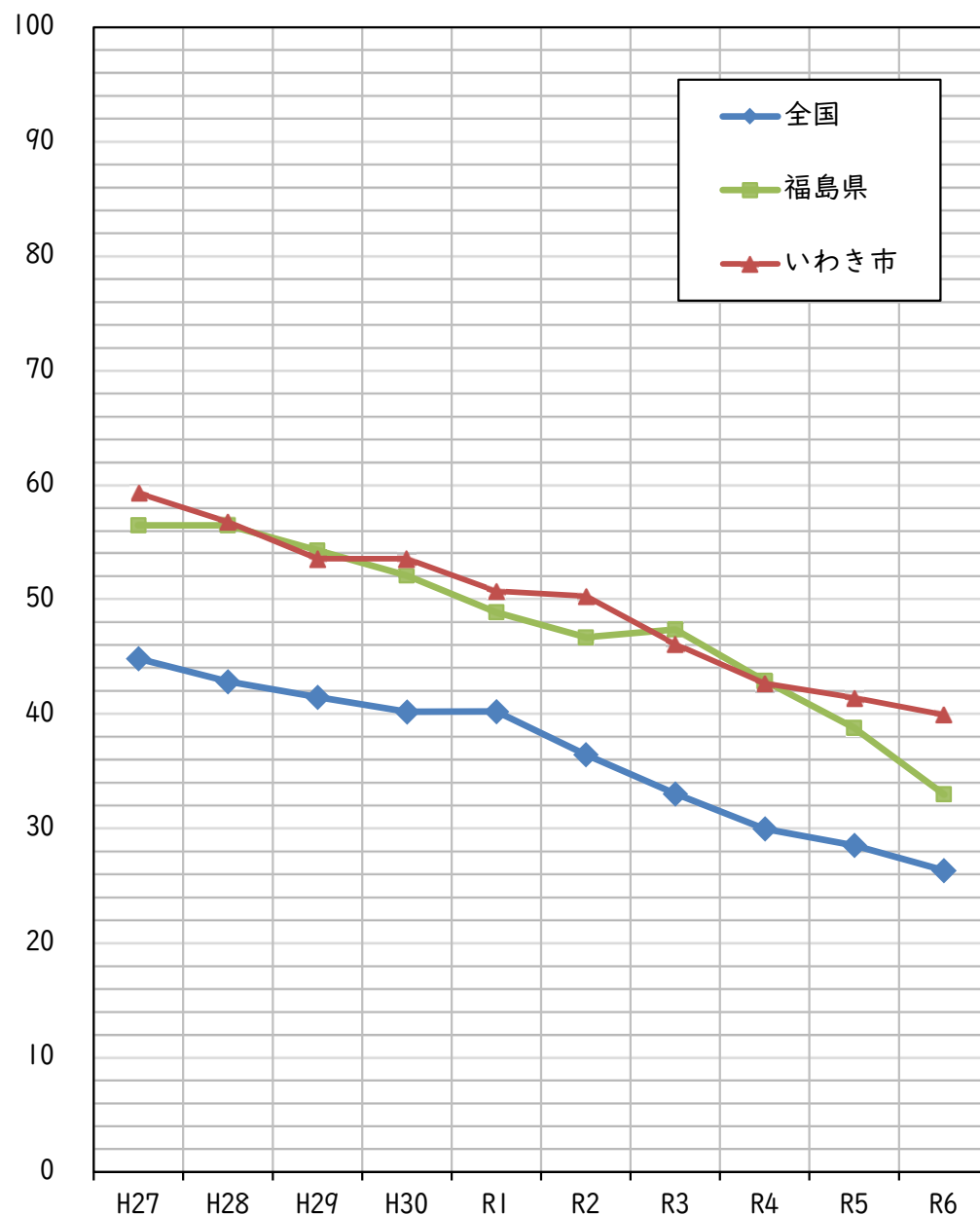


◆ 全国 ■ 福島県 ▲ いわき市 × 郡山市 * 福島市



いわき市の3歳児「一人平均むし歯本数」は低下傾向にありますが、
全国平均及び県平均と比較すると依然として高い状況となっています。

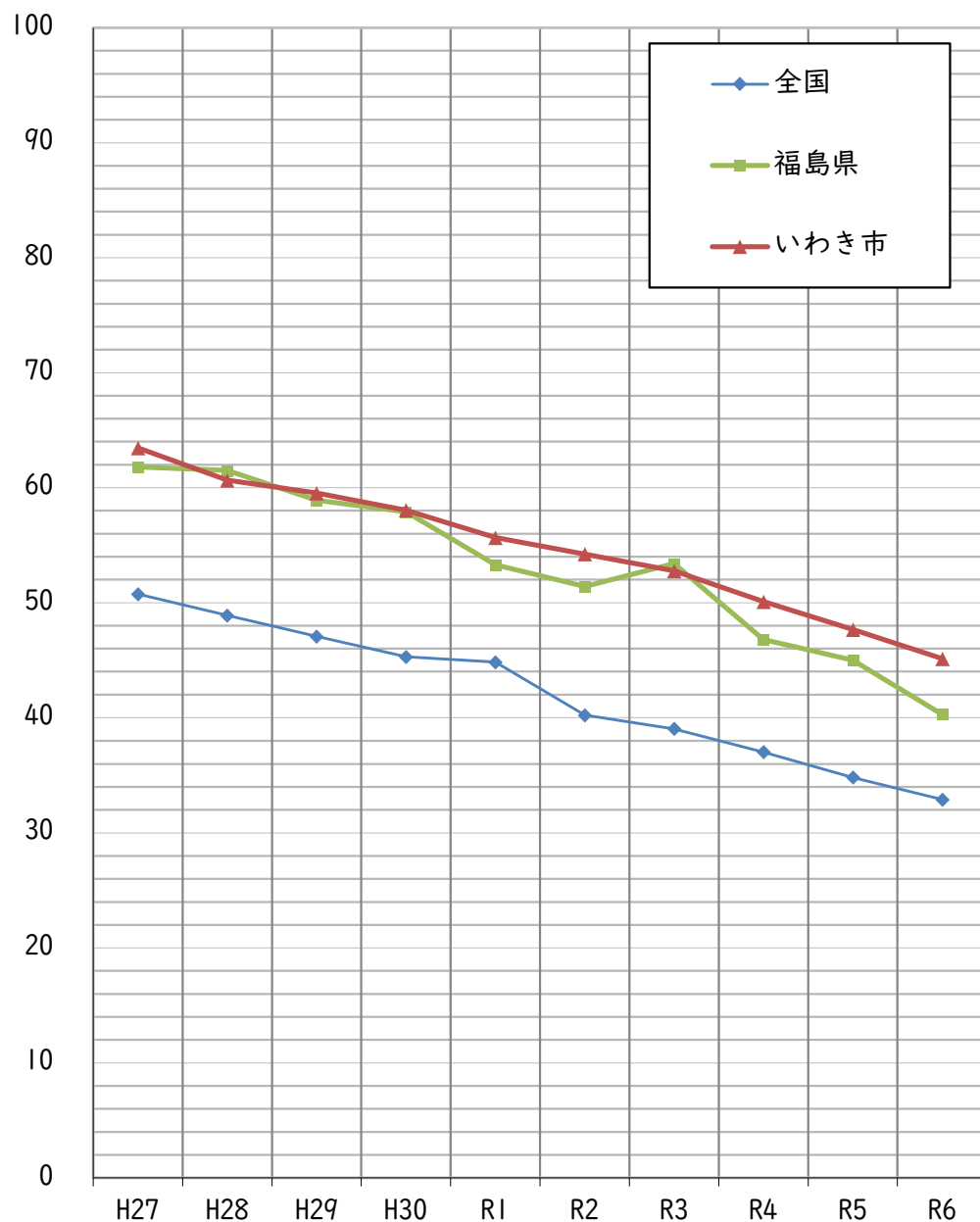
6歳児 むし歯有病者率(%)



(%)	R2	R3	R4	R5	R6
全国	36.46	33.05	29.98	28.55	26.35
福島県	46.7	47.4	42.9	38.8	33.0
いわき市	50.30	46.11	42.68	41.42	39.94

いわき市の6歳児「むし歯有病者率」は低下傾向にありますが、全国平均及び県平均と比較すると依然として高い状況となっています。

小学校 むし歯有病者率(%)



(%)	R2	R3	R4	R5	R6
全国	40.21	39.04	37.02	34.81	32.89
福島県	51.4	53.4	46.8	45.0	40.3
いわき市	54.23	52.78	50.09	47.66	45.14

小学生の「むし歯有病者率」は、年々低下傾向にありますが、全国平均及び県平均と比較すると依然として高い状況となっています。

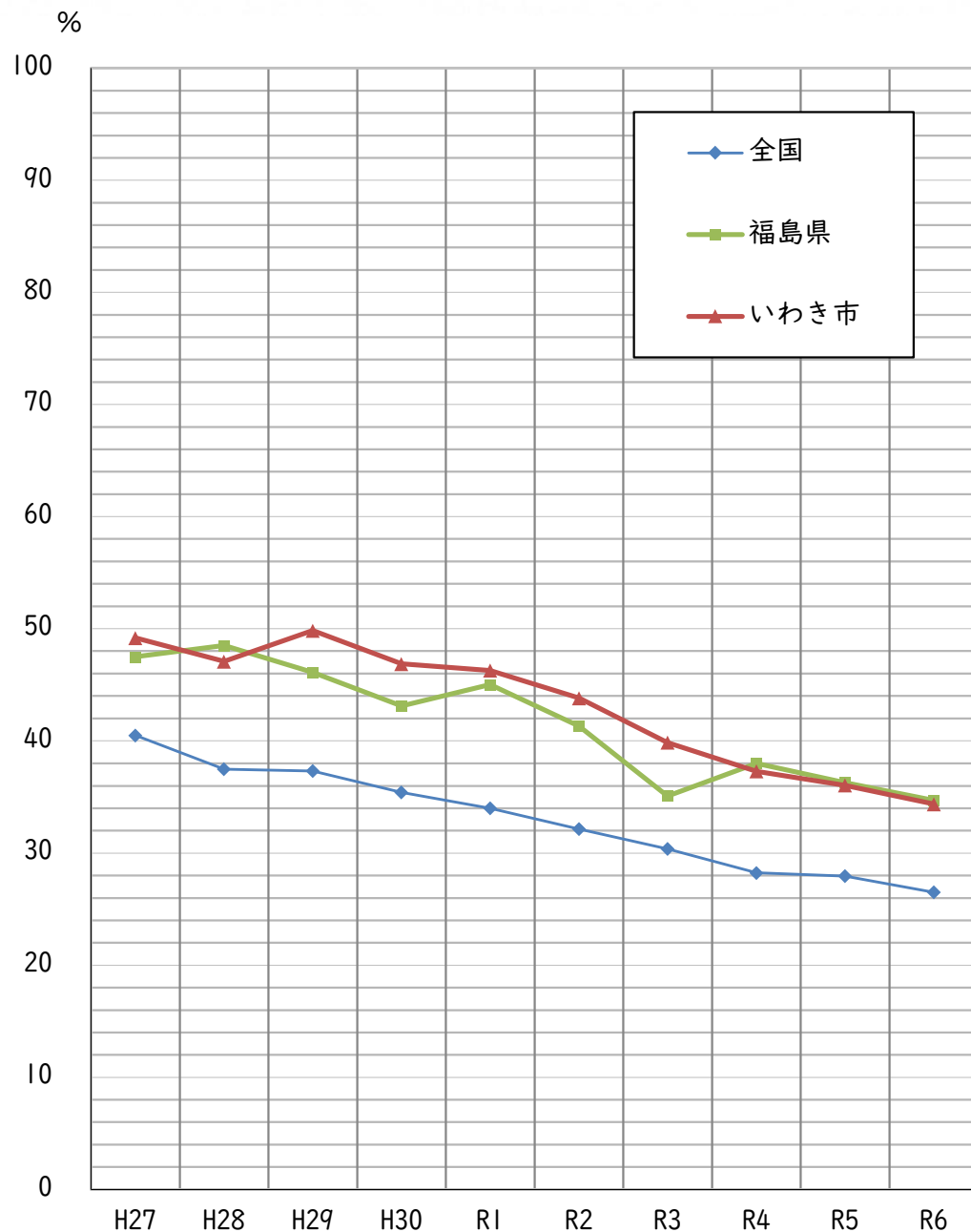
12歳児 永久歯の一人平均むし歯数(本)



(本)	R2	R3	R4	R5	R6
全国	0.68	0.63	0.56	0.55	0.53
福島県	1.0	0.7	0.9	0.9	0.7
いわき市	1.08	0.89	0.79	0.84	0.76

「永久歯一人平均むし歯数(12歳児)」は年々低下傾向にありますが、全国平均及び県平均と比較すると高い状況となっています。

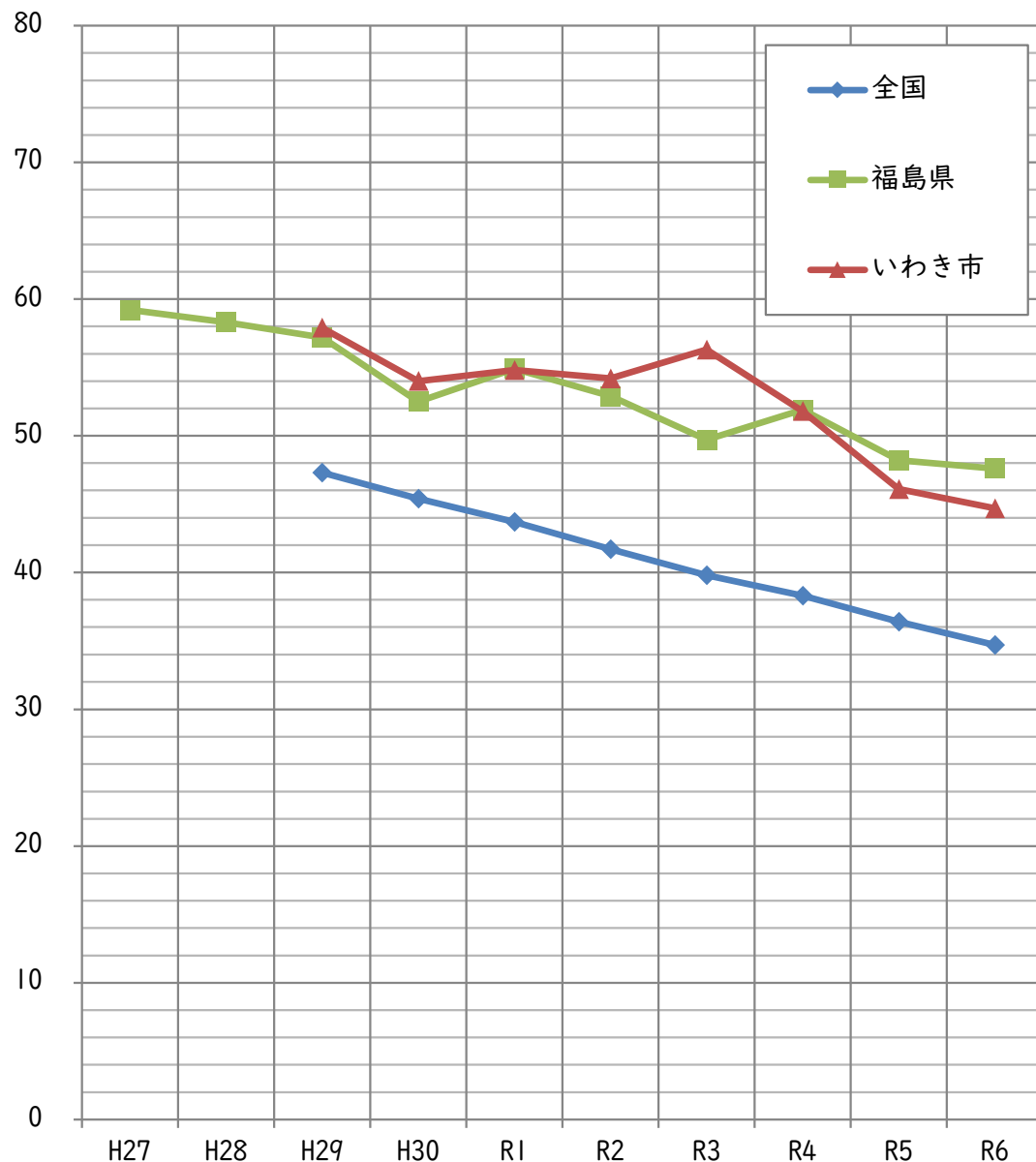
中学校 むし歯有病者率(%)



(%)	R2	R3	R4	R5	R6
全国	32.16	30.37	28.23	27.95	26.50
福島県	41.3	35.1	38.0	36.3	34.7
いわき市	43.80	39.85	37.30	36.04	34.37

中学生の「むし歯有病者率」は、年々低下傾向にありますが、全国平均と比較すると依然として高い状況となっています。

高校生 むし歯有病者率(%)



(%)	R2	R3	R4	R5	R6
全国	41.7	39.8	38.3	36.38	34.70
福島県	52.9	49.7	51.9	48.2	47.6
いわき市	54.2	56.3	51.8	46.1	44.7

高校生の「むし歯有病率」は年々低下傾向にはありますが、全国平均と比較すると、本市のむし歯有病率は依然として高い状況となっています。



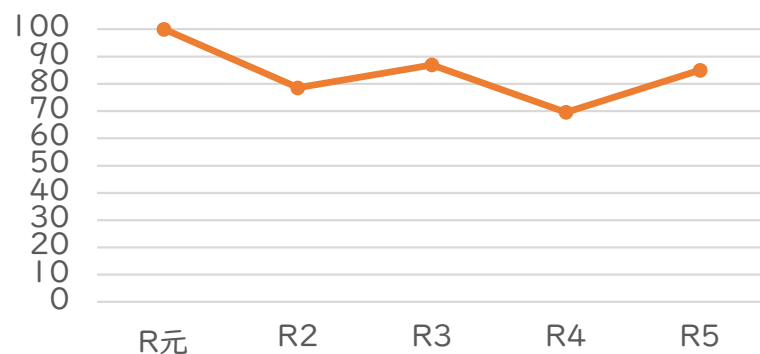
年代別歯の保有者の割合

※「福島県歯科保健情報システム集計結果（市町村実施分）」より引用

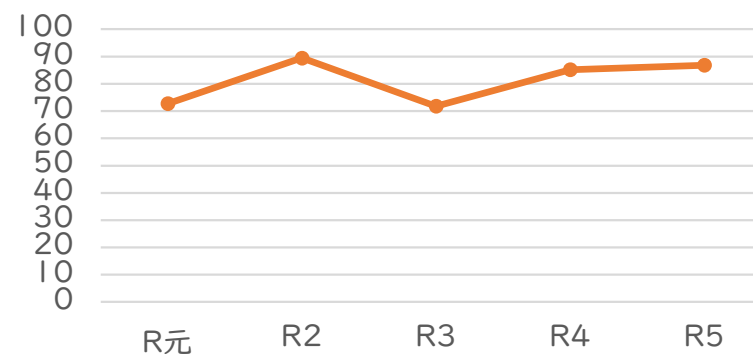
※R6については「いわき市保健事業計画 歯周疾患検診実施状況」より引用

	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	年代別歯の保有者の割合(%)	
				40歳代で 28歯以上	60歳代で 24歯以上
R2	6,607	82	1.2%	78.6%	89.5%
R3	17,342	146	0.8%	87.0%	71.8%
R4	17,562	187	1.1%	69.6%	85.2%
R5	14,921	140	0.9%	85.0%	86.8%
R6	16,735	147	0.9%	－	－

40歳代で28歯以上の者の割合



60歳代で24歯以上の者の割合



3 報告事項

(2) 令和6年度庁内各課の取り組み (健康いわき21(第三次)関連事業の評価)



(2) 令和6年度庁内各課の取り組み(健康いわき21(第三次)関連事業の評価)



① 概要

市歯科口腔保健協議部会設置要領第2条第1項(部会の協議・検討事項)「健康いわき21に係る施策の進捗状況の把握等に関する事」に基づき、報告するもの。

② 対象事業

- ・「健康いわき21(第三次)」記載の施策体系別関連事業(歯科分野計6事業)
- ・対象事業について、各担当課が事業評価を行い、効果検証を実施したもの。

③ 評価

「事業評価」と「事業の方向性」の二つの視点で評価

事業評価

区分	評価基準
A	健康づくり事業の推進のため、事業目的は達成できている(数値で表すと75%以上)
B	健康づくり事業の推進のため、事業目的はほぼ達成できている(数値で表すと50~75%未満)
C	健康づくり事業の推進のため、事業目的はあまり達成できていない(数値で表すと25~50%未満)
D	健康づくり事業の推進のため、事業目的は達成できている(数値で表すと25%未満)
E	判定不能

事業の方向性

方向性	方向性の内訳
継続	継続事業、または内容の簡易な見直しを図った事業
手法の見直し	事業の抜本的見直しを図った事業
統合等の見直し	所属内の別事業との統合や別所属等へ移行を行った事業
廃止	令和6年度で廃止した事業
その他	理由を記載

(2) 令和6年度庁内各課の取り組み(健康いわき21(第三次)関連事業の評価)



④ 評価結果

No.	事業名	担当課	事業評価(R7年度照会)				
			総合評価	有効性	必要性	効率性	事業の方向性
1	口腔・栄養ケア推進事業	保健所地域保健課	B	B	A	B	継続
2	地域歯科保健推進事業	保健所地域保健課	B	B	B	B	継続
3	歯と口の健康週間	保健所地域保健課	B	B	B	B	継続
		学校教育課	A	A	A	A	継続
4	フッ化物洗口事業	保育・幼稚園課	A	A	A	A	継続
		保健所地域保健課	A	A	A	A	継続
		学校教育課	C	C	C	B	手法の見直し
5	幼児むし歯予防対策事業	保健所地域保健課	A	A	A	A	継続
6	フレイル予防強化月間(2月)	地域包括ケア推進課	B	B	B	B	継続

		総合	有効性	必要性	効率性	事業の方向性	
評価区分	A	4	4	5	4	継続	8
	B	4	4	3	5	手法の見直し	1
	C	1	1	1	0	統合等の見直し	0
	D	—				廃止	0
	E	—				その他	0
	計	9	9	9	9		9

【総括】

- 全6事業の内、学校教育課のフッ化物洗口事業以外は、全て総合評価B以上、かつ事業の方向性も継続と評価している。
- 昨年度と比較すると、総合、有効性及び効率性の評価に変更は無かった。
必要性については、昨年度B評価であった1事業がC評価に下がった。
・必要性がC評価となった事業
フッ化物洗口事業(学校教育課)
…モデル校における効果検証等を踏まえながら、事業のあり方を検討

3 報告事項

(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み



(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み



歯ピカリ教室（乳幼児期）

乳児期は口腔清掃や食習慣などの基本的歯科保健習慣を身に付ける時期として非常に重要である。

そこで、保護者が子どもの歯・口腔に興味、関心が高まる時期をとらえ、10か月から11か月児とその保護者を対象に、健康教育「歯ピカリ教室」を実施し、むし歯予防の講話と仕上げみがきの実技について歯科衛生士が助言・指導を行う。

※R2～R5年度までは個別開催（3組/回）
R6年度より10組程度/回の小集団形式での開催としている。

年度	R3	R4	R5	R6	R7
開催回数	15	18	16	18	7
参加組数	44	46	36	107	28

周知方法

（R7.8月末現在）

市公式ホームページ、保健のしおり、市公式SNS、母子モアプリへの掲載
市事業（4か月児健診・母子健康相談・離乳食教室）、各地区保健福祉センター、
図書館、公民館、地域子育て支援拠点施設（児童センターなど）におけるチラシ配布

R7年度チラシ

歯ピカリ教室

～かわいい歯をむし歯から守る～

歯みがきをイヤがったらどうしよう…
 歯みがきすればむし歯はできない？
 甘いおかしやジュースは大丈夫？などについて、
 一緒に楽しく学んでみませんか？

● 対象 10か月から11か月の
お子さんとその保護者の方 ※10組程度
対象月齢以外でも、上下の乳歯が生えてきた時期の
お子さんでも参加いただけます。

● 場所 総合保健福祉センター
1階 口腔保健室

● 費用 無料

● むし歯予防のお話（歯みがき、おやつ、フッ化物など）

● 仕上げみがきの実技（歯科衛生士がアドバイスします）

● お口の中のむし歯菌量チェック（※希望制・保護者対象）

開催日						時間
4月16日(水)	5月14日(水)	5月30日(金)	6月18日(水)	7月11日(金)	7月30日(水)	10:00～ 11:30
8月27日(水)	9月10日(水)	9月24日(水)	10月15日(水)	10月31日(金)	11月12日(水)	
11月26日(水)	12月10日(水)	1月14日(水)	2月6日(金)	2月25日(水)	3月18日(水)	

お願い

- * 親子（母子）健康手帳、タオル、歯ブラシ（ご家庭で使っているもの）などお持ちください。
- * 参加対象者は市内に居住する方等
- * お子さんと保護者の方の体調を確認してください。
- 体調不良時は無理をせず、参加を見合わせてください。

電話、ウェブ受付または窓口にて申し込みを受付けています。

申し込み先

いわき市保健所 地域保健課

TEL 0246(27)8594

QRコードよりアクセスして申し込みください。



(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み



乳幼児健診におけるフッ化物塗布（乳幼児期）

母子保健法に基づく、1歳6か月児健康診査及び3歳児健康診査における歯科健診にあわせて、むし歯予防のためのフッ化物塗布及びブラッシング等歯科保健指導を実施し、むし歯の予防及び保護者の意識啓発を図る。



(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み



乳幼児健診におけるフッ化物塗布（乳幼児期）

【1歳6か月児健康診査】

年度	回数	対象者数	受診者数①	塗布人数②	実施率 ②/①×100
R3	74	2,044	1,946	1,842	94.7%
R4	73	1,918	1,842	1,745	94.7%
R5	70	1,837	1,784	1,668	93.5%
R6	65	1,681	1,643	1,546	94.1%
R7	24	—	709	672	94.8%

(R7.8月末現在)

※R6年度のフッ化物塗布未実施の児のうち、

歯科医院で塗っている・塗る予定・治療している割合は、全体の**53.6%**

その他塗らない理由：泣いてしまう、時間が無い など。

(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み



乳幼児健診におけるフッ化物塗布（乳幼児期）

【3歳児健康診査】

年度	回数	対象者数	受診者数①	塗布人数②	実施率 ②/①×100
R3	81	2,313	2,171	1,803	83.0%
R4	80	2,087	2,006	1,667	83.1%
R5	77	2,074	1,994	1,666	83.6%
R6	70	1,883	1,812	1,504	83.0%
R7	26	—	755	609	80.7%

(R7.8月末現在)

※R6年度のフッ化物塗布未実施の児のうち、

歯科医院で塗っている・塗る予定・治療している割合は、全体の**84.8%**

(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み



フッ化物洗口事業（乳幼児期・学童期）

私立の就学前施設（保育所・幼稚園・認定こども園等）の4歳以上の幼児及び小学校の児童を対象に、集団で低濃度のフッ化物洗口液でうがいをすることで、むし歯の予防を図り、生涯を通じた歯と口腔の健康づくりを進める。



(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み



フッ化物洗口事業（乳幼児期・学童期）

【令和6年度】

※福島県照会（R7.6.23付）
「令和6年度市町村におけるフッ化物洗口実施状況」引用

【令和7年度】（R7.8月末現在）

実施施設数

	就学前施設		小学校	
	私立	公立	私立	公立
施設数	62	40	1	59
実施施設数	22	40	1	4
実施率	35.5%	100.0%	100.0%	6.8%
所管課	地域保健課	(こども支援課) 保育・幼稚園課	地域保健課	学校教育課

実施施設数

	就学前施設		小学校	
	私立	公立	私立	公立
施設数	62	40	1	59
実施施設数	21	40	1	4
実施率	33.9%	100.0%	100.0%	6.8%
所管課	地域保健課	(こども支援課) 保育・幼稚園課	地域保健課	学校教育課

実施者数

	就学前施設		小学校	
	私立	公立	私立	公立
対象者数	5,701		42	15,245
実施者数	1,305	961	38	212
実施率	39.7%		1.6%	

実施者数

	就学前施設		小学校	
	私立	公立	私立	公立
対象者数	-		40	-
実施者数	1,105	-	35	-
実施率	-		-	

(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み



歯科健康教育（乳幼児期・学童期・青壮年期・高齢期）

本市の学校、施設及び地域へ歯科衛生士が出向き、健康教育を行う。

令和6年度

	対象	回数 (回)	参加者数 (名)
乳幼児	子育て支援拠点施設等	5	40
	幼稚園・保育所	3	163
学童	小・中学校・高校	5	474
	特別支援学校	2	38
成人	出前講座	3	71
		18	786

令和7年度

	対象	回数(回)	参加者数 (名)
乳幼児	子育て支援拠点施設等	4	49
	幼稚園・保育所	4	186
学童	小学校	1	34
	特別支援学校	1	20
成人	出前講座	3	32
		13	321

(R7.8月末現在)

(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み



歯とお口の健康相談（青年期から壮年期）

健康増進法に基づき、歯科疾患の予防について、正しい知識の普及を図ることにより「自らの健康は自ら守る」という認識と自覚を高め主に壮年期（40歳から64歳まで）の歯と口腔の健康の保持・増進を目的として健康相談を行う。

年度	R3	R4	R5	R6	R7
開催回数	0	2	0	2	1
参加者数	0	4	0	4	1

（R7.8月末現在）

周知方法

市公式ホームページ、保健のしおり、市公式SNS、HELPOアプリ、各地区保健福祉センター、図書館、公民館等におけるチラシ配布

R7年度チラシ

令和7年度

忙しくて歯医者さんへ行けていないアナタ... 歯科衛生士による

歯とお口の健康相談

こんなことはありませんか？

- ☐ 起きた時に 口の中がネバネバする
- ☐ 歯みがきの時に出血する
- ☐ 口臭が気になる
- ☐ 歯肉がとさどき 腫れたり痛む
- ☐ 歯と歯の間によく食べ物がはさまる

1つでもあてはまれば 歯周病予備軍かも！？

歯科衛生士にご相談ください。

歯とお口の健康 セルフチェック

Brush

歯ブラシのあて方

Item

歯間ブラシの使い方
(セルフケア)

Health

歯周病予防について

※歯科医療行為（むし歯治療や歯石除去等）は行いません

対 象 歯やお口のことについて相談のある方（おおむね20歳から64歳の方）

場 所 総合保健福祉センター 1階 口腔保健室

開催日		時 間
5月20日(火)	7月7日(月)	①9:00～ ②9:45～ ③10:30～ ④11:15～ (1人30分程度)
11月21日(金)	令和8年 1月28日(水)	3月9日(月)

※予約制となっておりますので、事前にお電話でお申し込みください。
※上記以外の日時でも随時相談をお受けしますので、下記までお問い合わせください。

めざそう 3.0.20

問い合わせ・申し込み先
いわき市保健所 地域保健課 0246(27)8594

(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み



R7年度チラシ

訪問口腔指導（全世代）

歯科衛生士や栄養士が、療養上保健指導が必要であると認められている者及びその家族等を対象に訪問等を行い、口腔内・栄養状態を調査し、本人及びその家族等へ適切な指導・助言を行うことで、咀嚼機能の維持・向上及び栄養改善を図る。

おいしく食べるために
歯とお口・栄養の
相談ができます！

お口の健康を一緒に考えましょう！
食事の困りごとなどご相談ください

対象 いわき市にお住まいの方とそのご家族

相談方法
1. 電話 2. 来所 3. 訪問※
※歯科訪問は療養上の保健指導が必要である方とそのご家族のみ

相談内容
お口の健康や歯磨きの方法など
むし歯治療や歯石除去などの医療行為は対応不可
栄養バランスや食形態など

料金 無料

まずは、お電話でご相談ください。

問い合わせ先 いわき市保健所 地域保健課 電話 (27) 8594

【訪問実人数】

年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
訪問口腔指導 (実人数)	3	3	6	3	2

周知方法

市公式ホームページ、保健のしおり、各地区保健福祉センター、子育てサポートセンター及び公民館におけるチラシ設置、地域包括支援センター及び社会福祉協議会への周知依頼

(R7.8月末現在)

(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み



来所・電話相談（全世代）

電話または来所にて随時対応。

障がい児（者）からの歯科相談についても関係機関と情報を共有し対応している。

年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
電話	23	40	34	35	13
来所	4	2	4	2	2
合計	27	42	38	37	15

（R7.8月末現在）

【相談内容】

電話：歯科治療について

入れ歯の悩みについて

成人のフッ化物応用について 等

来所：幼児健診受診後に歯並びの相談 等

(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み(普及啓発)



① 歯と口の健康週間(毎年6月4日から6月10日)

「歯と口の健康まつり」(市歯科医師会主催 市共催事業)

日時：令和7年6月8日(日) 11:30~15:00

場所：総合保健福祉センター

来場者数：330人(いわき市歯科医師会調べ)



	参加者数	内容
歯科ブース	184人	「楽しい!くちあそび ふきもどしde的あてゲーム!」 「Let'sブクブクうがい!フッ化物洗口体験」 パンフレット、歯ブラシ等啓発グッズの配布 歯科相談の実施
栄養ブース	157人	「知ってる?試してみよう!甘いジュースの糖分量」体験 おやつのフードモデルの展示 栄養相談の実施

体験コーナーでは“くちあそび”として『ふきもどしde的あて』をゲーム形式で実施。
近年、子どもたちの生活様式や環境に変化があるが、遊びの中から自然と口遊びを楽しみ、口腔機能を高める機会となった。

(3) 令和7年度保健所地域保健課の取り組み(普及啓発)



② 健康相談会・測定会 (市健康づくり推進課主催「からだの見える測定会」)

市民に対する健康への認知度を高めるとともに、市民がより生き生きと充実した生活を送れるように、各種測定器による測定会及び、歯科相談を行い、歯科・口腔ケア等に関する情報提供を実施。

歯科コーナーでは咀嚼力チェックガムによる咀嚼力テストを実施。

令和6年度

場所	回数(回)	参加者数(名)
市内商業施設	3	244
市内事業所	3	148
	6	392



令和7年度

日程	場所	人数
4月9日(水)	市内事業所	19名
6月17日(火)	マルト平尼子店	50名

(R7.8月末現在)



4 協議事項

私立就学前施設における
フッ化物洗口事業の推進について





事業実施の背景

- ◆ 平成28年
福島県「子どものむし歯緊急対策事業」
市町村フッ化物洗口事業補助金の交付
- ◆ 平成28年4月18日
「いわき市歯と口腔の健康づくり推進条例」施行
第8条「乳児期、幼児期及び学齢期におけるフッ化物の応用」明記
- ◆ 平成29年度
「いわき市フッ化物洗口事業」開始
- ◆ 令和6年3月
健康いわき21(第三次)
「フッ化物が含まれるものを、日常的に取り入れている者の増加」指標設定



事業目的

就学前施設(保育所・幼稚園・認定こども園)の4歳以上の幼児及び小学校の児童を対象に、集団で低濃度のフッ化物洗口液でうがいをすることで、むし歯予防を図り、生涯を通じた歯と口腔の健康づくりを進める。



【参考】

国：令和4年12月28日／厚労省通知
「フッ化物洗口の推進に関する基本的な考え方」
「フッ化物洗口マニュアル」(2022年版)



県：令和6年2月／県歯科保健基本計画
「保育所・幼稚園・小学校等の集団での
フッ化物洗口の普及啓発」を施策の方向性に規定



いわき市フッ化物洗口事業の現状



1. フッ化物洗口事業 実施状況

① 実施施設数

【令和7年度】

(R7.8月末現在)

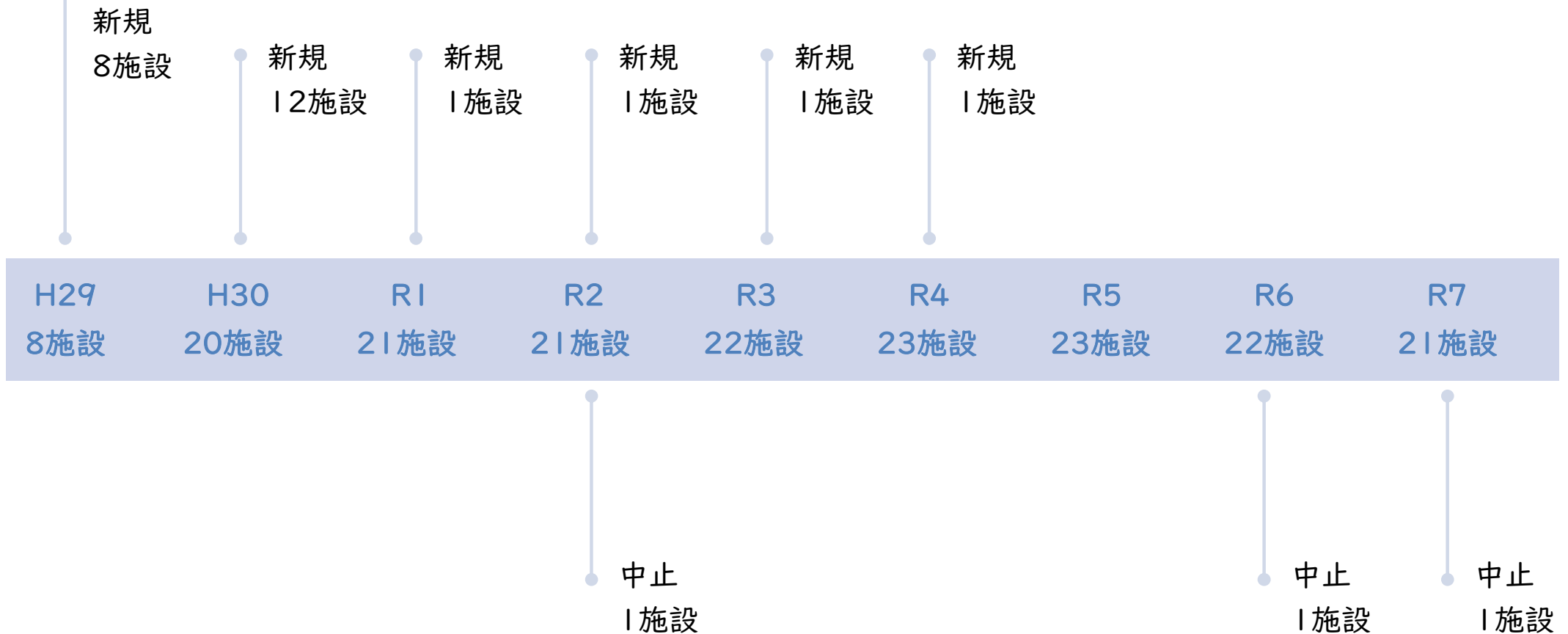
	就学前施設		小学校	
	私立	公立	私立	公立
施設数	62	40	1	59
実施施設数	21	40	1	4
実施率	33.9%	100.0%	100.0%	6.8%
所管課	地域保健課	(こども支援課) 保育・幼稚園課	地域保健課	学校教育課

いわき市フッ化物洗口事業の現状



② 実施施設数の推移（私立就学前施設）

いわき市フッ化物洗口事業 開始





③ 事業中止となった理由

中止の理由

R2: 感染症流行、保護者からの反対意見

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い中止。

また実施当時、保護者からの反対意見もあった。

再開については職員と協議し、検討していきたい。

R6: こどもの口腔機能、水道蛇口等の設備の不足

職員で協議し、事業の見直しを実施。

4、5歳児のぶくぶくうがいの実施が難しく、適切な洗口ができない。

また園児数に対し、水道設備が不足している。

R7: フッ化物洗口の効果が見えない

事業開始前後での歯科検診の結果に差異がなく、歯みがきをすることでむし歯予防ができており、フッ化物洗口併用は必要ないと感じた。

洗口液調整等はすぐに慣れたため負担感は無かった。



2. 事業推進のための取り組み

◆ フッ化物洗口事業費補助金交付

フッ化物洗口を行う際に必要な薬剤及び物品等の購入に要する経費補助

◆ 未実施施設に対する対応

フッ化物洗口を実施していない私立保育園等に対し、フッ化物洗口導入の検討を依頼

◆ 新規実施施設に対する対応

新たにフッ化物洗口事業を施設においては、保護者への事業説明会を開催するとともに、歯科衛生士による事業のモニタリングを実施

いわき市フッ化物洗口事業の現状



◆ フッ化物洗口事業費補助金交付

フッ化物洗口を行う際に必要な薬剤及び物品等の購入に要する経費補助

新規

継続



薬剤費

※購入時にかかる
振込手数料等含む



ディスペンサー付

ボトル
(クラス分)



ポリタンク



計量カップ



フードケース



漏斗



タイマー



バケツ



書籍

次年度以降の補助対象

フッ化物洗口に必要となる薬剤及び物品の購入費用については、いわき市フッ化物洗口事業補助金の交付対象（全額）となっており、施設の負担はほとんど無くフッ化物洗口を実施することができる。

いわき市フッ化物洗口事業の現状



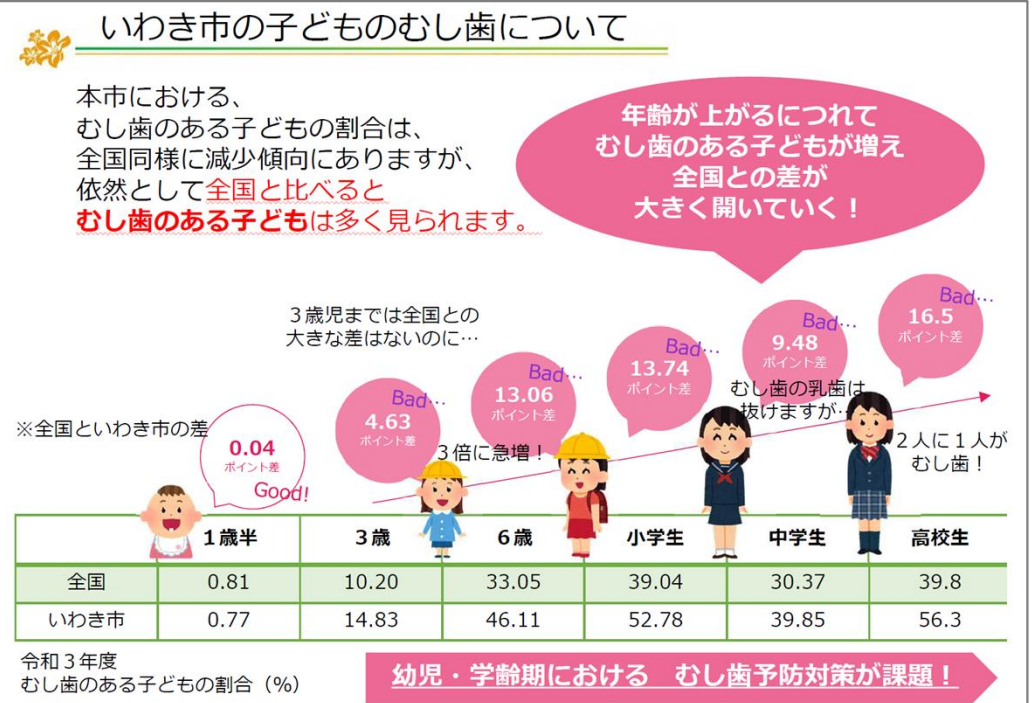
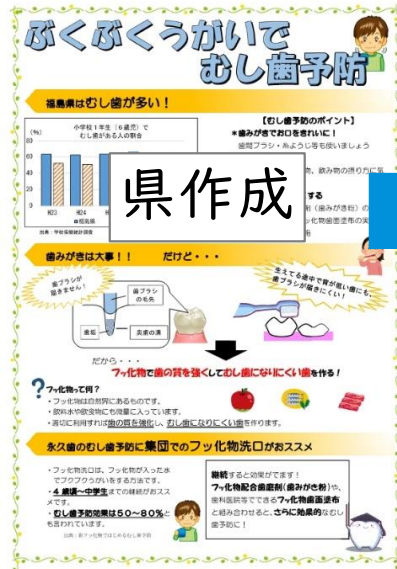
◆ 未実施施設に対する対応

フッ化物洗口を実施していない私立保育園等に対し、フッ化物洗口導入の検討を依頼

① 事業案内及び導入依頼

未実施施設へ向け事業概要及び同チラシの送付をし、その後電話及び施設訪問等により導入を依頼する。

チラシ



資料を送付し、いわき市の子どものむし歯の状況等やフッ化物洗口の有効性や安全性について情報提供を行っている。



◆ 未実施施設に対する対応

フッ化物洗口を実施していない私立保育園等に対し、フッ化物洗口導入の検討を依頼

② 【令和5年度】フッ化物洗口事業 意向調査の実施

意向調査の概要

- 対象
フッ化物洗口未実施 39施設
- 方法
Webフォーム
- 回答
2施設（回答率5.1%）

質問項目

- ① フッ化物洗口の実施希望の有無
(選択式)
希望する・希望しない・今後、検討していく
- ② <「希望しない」「今後、検討していく」と回答した場合>
その理由について(選択式)
 - ・ 必要性は感じるが、時間の確保が難しい
 - ・ 必要性は感じるが、職員が行うことは難しい
 - ・ 安全性への懸念がある
 - ・ 施設ではなく家庭で行うのが望ましい
 - ・ その他

回答のあった2施設からは、今後、検討していくが、時間の確保が困難との回答が得られた。



3. 現状の課題

課題1 『新規施設の拡大が困難』

➤ 施設長から前向きな反応が得られない

- 保育現場の負担感増加への懸念
「ただでさえ大変なのに、業務が増えるのは…」
- フッ化物に関する知識（必要性や安全性）の認識不足 等
「必要なのか」「歯みがきで十分」「フッ素って危ないのでは」

課題2 『継続実施への支援の不足』

➤ 事業中止とならないような支援体制の不足

- 施設の現状を把握できていない
モニタリング等の機会が無く、実施状況を確認し、必要な支援を行うことができない
- フッ化物洗口の効果の明示が困難
「しばらくやっているけれど、効果は出ているのか」
- 補助金活用にあたり事務手続きが必要 等
交付申請、金額変更、実績報告、請求…と事務手続きが煩雑



4. 課題の解決に向けた対策

課題Ⅰ 『新規施設の拡大が困難』

対策 『施設長に対する はたらきかけを再検討する』

- 保育現場の負担感増加への懸念

方法

- ・ 実施施設の実施状況を情報共有する

- フッ化物に関する知識（必要性や安全性）の認識不足

方法

- ・ フッ化物洗口に関する正しい知識の普及啓発を実施する
- ・ 関係団体（歯科医師会及び嘱託歯科医）と連携し施設長へのはたらきかけを行う



課題2 『継続実施への支援の不足』

対策 『継続実施を支援できる体制をつくる』

- 施設の現状を把握できていない

方法

- 各施設の実施状況を確認する
 - ➡ 必要に応じて支援を行う
 - ➡ 未実施施設へも情報共有することで導入までのハードルを下げる
 - ※ 双方の支援につなげることができる

- フッ化物洗口の効果の明示が困難

方法

- フッ化物洗口に関する正しい知識の普及啓発を実施する（継続の重要性やフッ化物洗口の効果について）
- 本市の子どものむし歯の状況についての情報提供をする

- 補助金活用にあたり事務手続きが必要

方法

- 事務手続きの簡略化



主な取組内容

1. フッ化物洗口の普及啓発
2. 各施設の実施状況の確認
3. 各施設への情報提供
4. 関係団体への連携を依頼
5. その他



いわき市フッ化物洗口事業の推進のための取り組み



1. フッ化物洗口の普及啓発

① 市公式ホームページによる普及啓発

(1) 【令和6年度】市公式ホームページ 作成

市公式ホームページ フッ化物ってなあに？ ～みんなでむし歯予防～



登録日：2024年10月30日



フッ化物とは



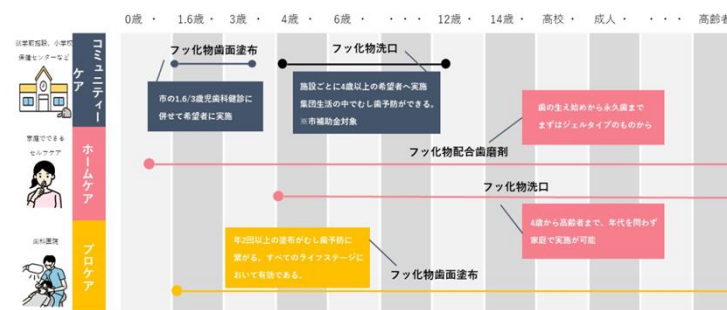
フッ化物は特にむし歯になりやすい時期【生え始めから2～3年間】に利用することで大きな効果が期待できます。
むし歯予防のためのフッ化物は、適切な時期から継続して利用することが望ましいです。

- ・フッ化物塗布：乳歯から永久歯のむし歯予防 / 1歳6か月児・3歳児歯科健診 歯科医院
 - ・フッ化物配合歯磨剤：乳歯から永久歯のむし歯予防（ブクブクうがいしやすい時期は、ジェルタイプのもを） / 家庭
 - ・フッ化物洗口：4歳以上から高齢者まで（永久歯萌出後も継続すると効果的） / 幼稚園・保育園（所）・認定こども園・小学校等 家庭
- 特に、萌出して間もない永久歯に大きな効果が期待できます。

これらのフッ化物応用方法は、併用することで、より一層むし歯リスクは低くなって予防効果が高まることが期待できます。
したがって、フッ化物洗口と他のフッ化物配合歯磨剤、フッ化物歯面塗布を併用してもフッ化物の使いすぎにはなりません。（厚生労働省 フッ化物洗口マニュアル2022年版 フッ化物洗口Q&A一部抜粋）

生活スタイルに合わせて、日常的にフッ化物を取り入れることが、健康で丈夫な歯をつくる助けをしてくれます。

ライフステージごとのフッ化物応用



市民に対し、フッ化物に関する知識やむし歯予防の重要性について
周知、啓発を行う。



いわき市フッ化物洗口事業の推進のための取り組み



① 市公式ホームページによる普及啓発

(2) 【令和7年度】市公式ホームページ

『フッ化物ってなあに？ ～みんなでむし歯予防～』内へ
「フッ化物洗口 実施施設情報」掲載

▶▶二次元コードから
市公式HPへ



施設からの
コメント

歯みがきに上手・下手はありますが、うがいに下手はありません。30年近くフッ化物洗口に取り組んでいます。



施設からの
コメント

歯みがきとブクブクうがいを併用して実施して、虫歯予防に努めています。



さくら保育園

「フッ化物洗口 実施施設情報」について掲載し、実施施設の状況について、市民への普及啓発を図る。

いわき市フッ化物洗口事業の推進のための取り組み



② 令和7年度「歯と口の健康まつり」おける普及啓発 Let's ブクブクうがい! フッ化物洗口体験 (市歯科医師会共催)

チラシ



(一社) いわき市歯科医師会

歯と口の健康まつり

【入賞作品展】 1F・ロビー 11:30~15:00

【歯と口の健康週間表彰式】
受付開始: 11:30~

- 多目的ホール 12:30~13:30
 - ・図画・ポスター・書写・標語コンクール表彰式
 - ・よい歯の学校 表彰式

(いわきで一番むし歯の少ない学校はどこか)

【歯と口の健康まつり】(いわき市共催)
●1F・交流ロビー 11:30~15:00

会場にはいわき市内の歯科医師会、歯科技工士会、歯科技工士の会員の会員がお待ちしております。
楽しく遊べるコーナーもご用意しております。

- 「歯医者の仕事体験コーナー」
【先着50名限定】
デジタルカメラで撮影した笑顔の写真を
プリントしてプレゼント!

いわき市保健所

- 「Let'sブクブクうがい! フッ化物洗口体験」
- 「楽しいくちあそび 「ふきもとしDEあてゲーム」
- 「知っている?試してみよう!!」 甘いジュースの当分量体験

衛生士さんコーナー

- 「衛生士のお仕事体験」 セメント塗り体験など
- 「クイズコーナー」 どんなクイズかは当日のお楽しみ!

技工士さんコーナー

- びびりが研磨コーナー
- 技工物の展示
- 人工歯バズル
- レジン(樹脂)アクセサリー作り・内容です!

その他 盛り沢山の内容です!

令和7年6月8日(日)
午前11:30~午後15:00

会場 いわき市総合保健福祉センター

お友達にご案内ください
参加無料

フラおじさんと一緒に
写真を撮ろう!

12:30~
オープニングセレモニー

いわき総合高等学校
フラダンス部

主催: (一社) いわき市歯科医師会
共催: いわき市・(一社) 福島県技工士会いわき支部・(一社) 福島県歯科技工士会いわき支部
後援: いわき市教育委員会
協賛: (株) 協立医薬、ケーゲンデンタル(株)、相田化学工業(株)

問い合わせ先: (一社) いわき市歯科医師会 地域保健委員会 ☎27-8630

詳しくはホームページ <http://www.i-dental.jp/>

IWAKI DENTAL ASSOCIATION

いわき市フッ化物洗口事業の推進のための取り組み



Let's ブクブクうがい! フッ化物洗口体験 (市歯科医師会共催)
【当日の風景】



「歯は大切ですよね！」

フッ化物洗口を
＼ 推進していなくては ＼

いわき市フッ化物洗口事業の推進のための取り組み



Let's ブクブクうがい！ フッ化物洗口体験（市歯科医師会共催）
【体験後アンケート調査】

アンケートの概要

かぶつせんこうたいけん いわき市保健所
フッ化物洗口体験 アンケート

かぶつせんこう し
1. フッ化物洗口を知っていましたか？
☐ 知っていた ☐ 聞いたことはある
☐ 知らなかった

かぶつせんこう
2. これまでフッ化物洗口をしたことがありますか？ ※本日を除く
☐ はい ☐ いいえ

ほんじつ かぶつせんこうたいけん
3. 本日のフッ化物洗口体験はどうでしたか？
☐ よかった ☐ 普通
☐ よくなかった（理由： ）

かぶつせんこう りかい ふか
4. フッ化物洗口の理解が深まりましたか？
☐ とても深まった ☐ ある程度深まった
☐ あまり変わらまい ☐ わからなかった

5. 【就学前・小・中学生のお子様がいる保護者の方にお尋ねします】
園・学校でフッ化物洗口を導入した場合、実施を希望しますか？
☐ 希望する ☐ わからない
☐ 希望しない（理由： ）

ご協力ありがとうございました。

アンケート回答者

 **53** 名

対象者・回答方法

調査日
令和7年6月8日(日)
※歯と口の健康まつりに併せて実施

アンケート項目

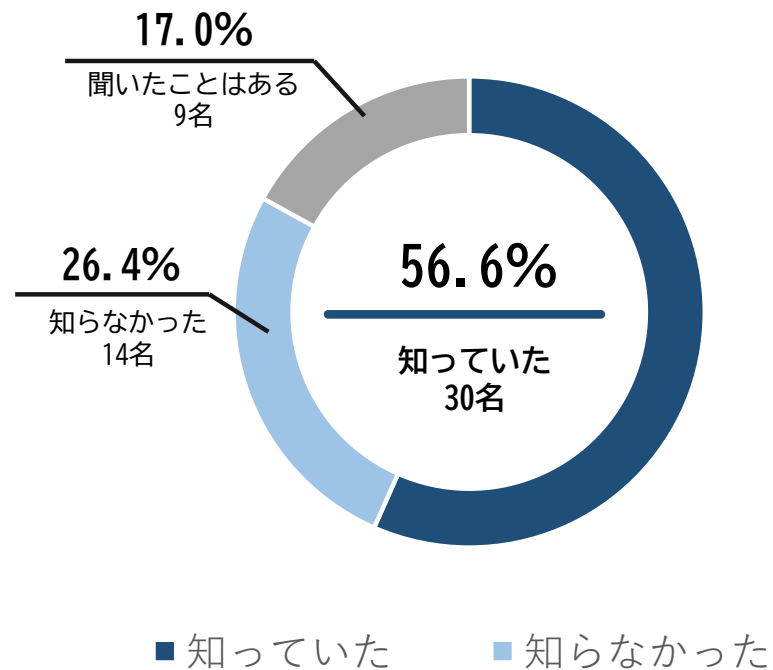
1. フッ化物洗口を知っていましたか。
2. これまでフッ化物洗口をしたことがありますか
3. 本日のフッ化物洗口体験はどうでしたか。
4. フッ化物洗口の理解が深まりましたか。
5. 園・学校でフッ化物洗口を導入した場合実施を希望しますか。(対象児童のいる保護者のみ回答)

【対象者】 歯と口の健康まつりの来場者で
フッ化物洗口体験ブース参加者(4歳以上)
【回答方法】 アンケート用紙(無記名・選択式)

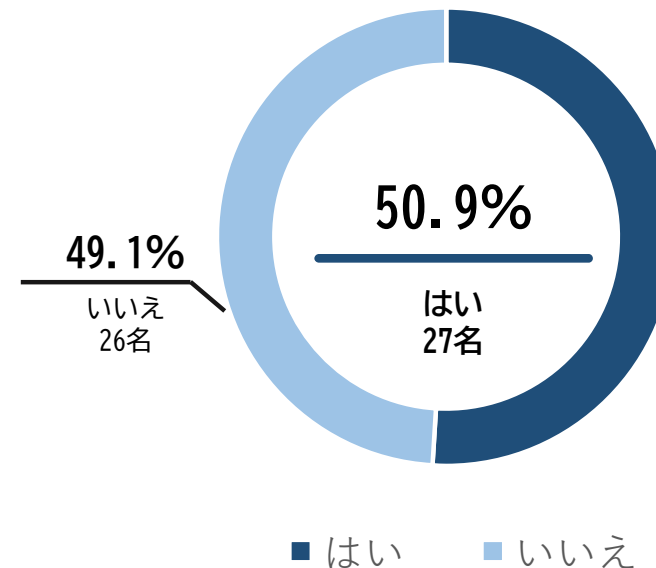


アンケートまとめ

1. フッ化物洗口を知っていましたか？



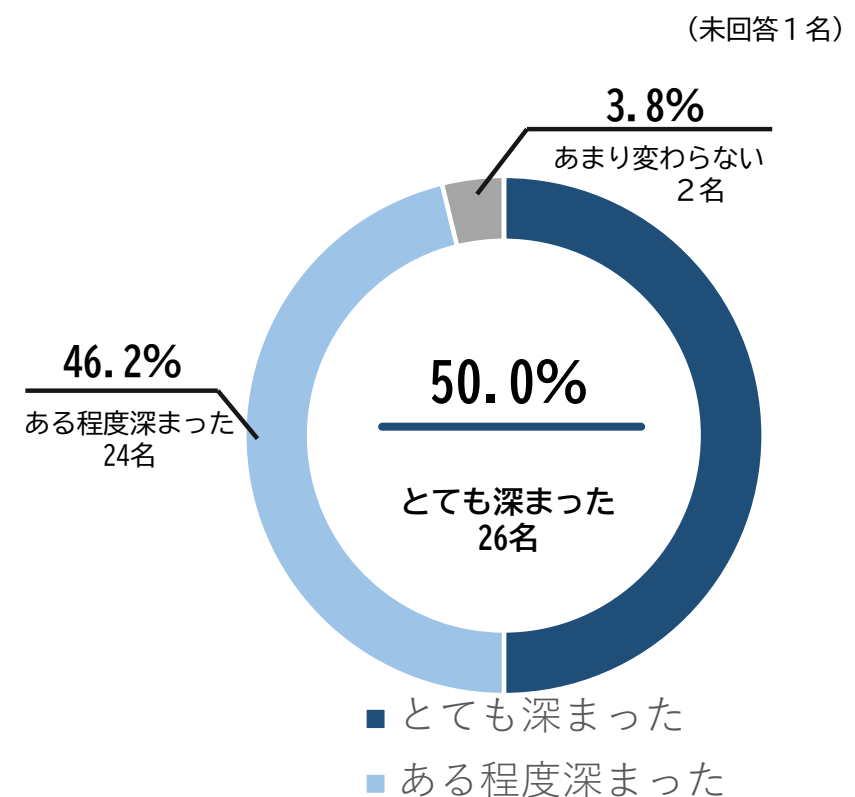
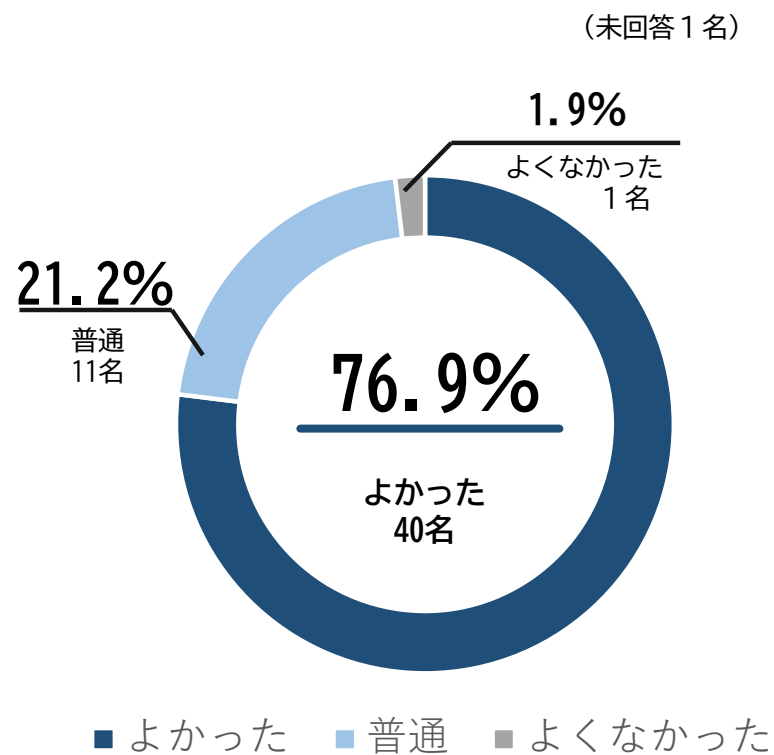
2. これまでフッ化物洗口をしたことがありますか？





アンケートまとめ

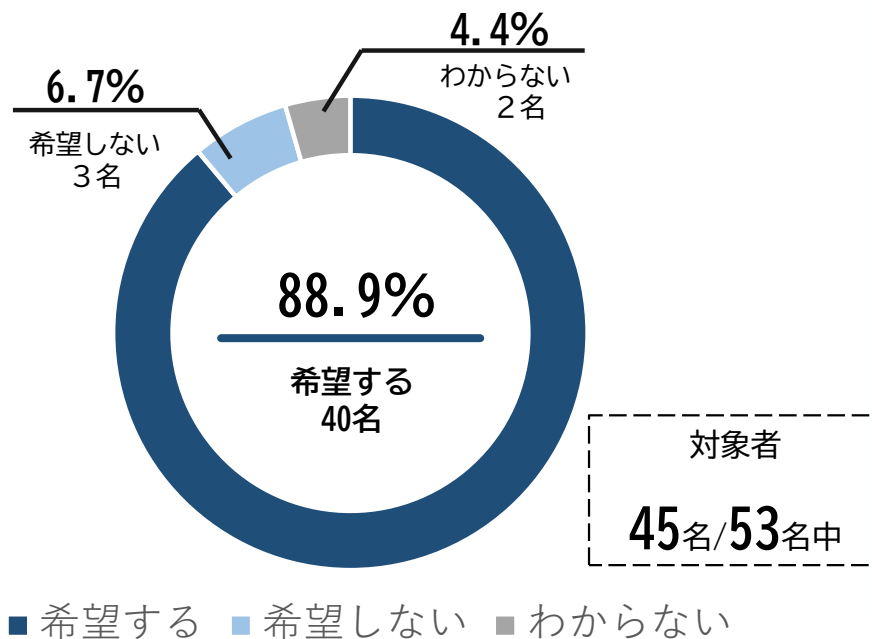
3. 本日のフッ化物洗口はどうでしたか？ 4. フッ化物洗口の理解が深まりましたか？





アンケートまとめ

5. 園・学校でフッ化物洗口を導入した場合 実施を希望しますか？ (対象児童をもつ保護者のみ回答)



フッ化物洗口を体験した方の声

- ・ 簡単だった
- ・ 思ったより味がしない
- ・ 学校でやってもらえると助かる
- ・ 歯は大切ということが分かった
- ・ 大人でも効果あるのか

⇒ フッ化物洗口は4歳から
生涯を通して実施することが可能

など



いわき市フッ化物洗口事業の推進のための取り組み



2. 各施設の実施状況の確認

① 【令和6年度】実施手順チェックリストの作成（継続実施施設向け）

実施手順チェックリスト

フッ化物洗口 実施手順チェックリスト

子どものむし歯予防

フッ化物洗口の実施方法や薬剤の管理等が適正に行われているか、定期的に確認しましょう。

確認するには、チェックリストをご活用いただき、ご不明点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

チェック項目

実施状況を確認しましょう！

詳細は次の面で

STEP 1 歯科医に指示書をもらう

STEP 2 洗口液を作る

STEP 3 管理する

STEP 4 洗口を実施する

各種申請様式は、市公式ホームページからダウンロードできます。

<https://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1724897090823/index.html>

詳しくはこちら

【問い合わせ先】いわき市保健所 地域保健課
☎27-8594 ✉hokenjo-chiiki@city.iwaki.lg.jp

STEP 4 洗口を実施する

- 1人分の洗口量の確認
 - 1プッシュ目(初回)は洗口量が一定にならないため、ディスペンサー付ボトルは数回プッシュし、**初回分は廃棄**してありますか？

1人分の洗口量
(小学生)
2プッシュ・10ml

- 実施方法の確認
- 担任の合図で**1分間**洗口をしている。(最低30秒)
- 下を向いて洗口している。
- 洗口終了後、洗口液を吐き出している。
- 洗口後、30分は飲食・うがいを控えている。



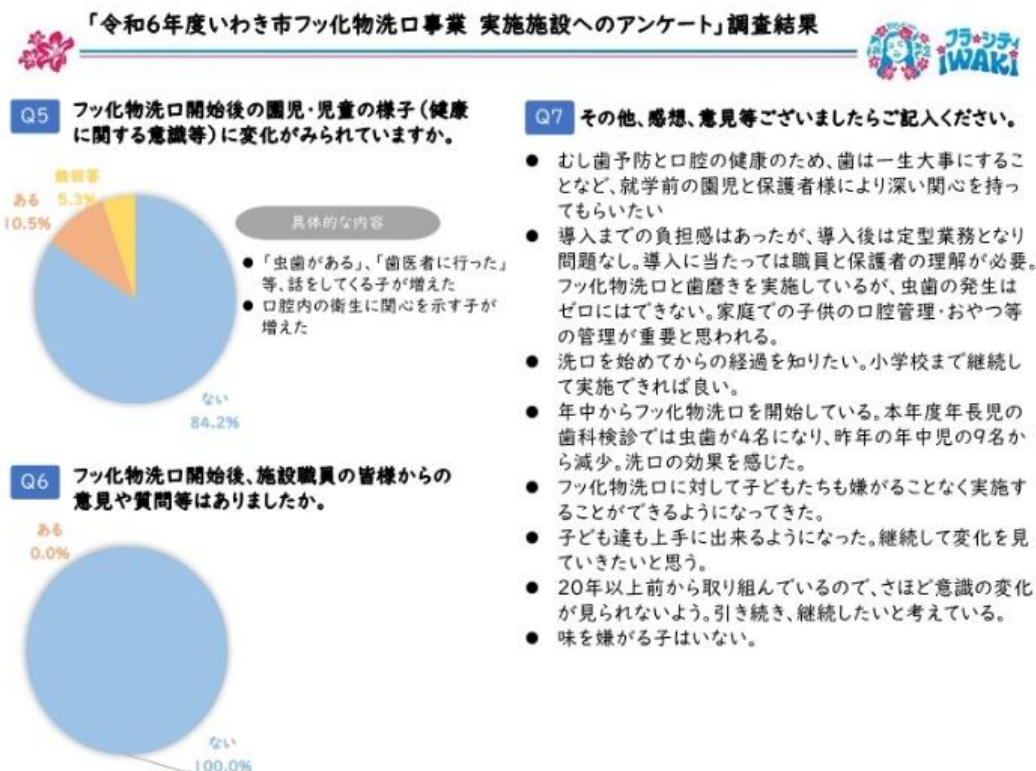
いわき市フッ化物洗口事業の推進のための取り組み



② 【令和6年度】アンケート調査の実施（継続実施施設向け）

アンケート調査

- 対象
フッ化物洗口実施 23施設
- 方法
Webフォーム
- 回答
19施設（回答率 82.6%）



実施施設の実施状況を確認するとともに、その状況等を未実施施設にも共有することで、未実施施設の持つ業務負担感等への懸念課題を解決し、新規実施に繋げることを目的としてアンケート調査を行った。



54

いわき市フッ化物洗口事業の推進のための取り組み



4. 関係団体への連携を依頼

① 「学校歯科健診」における事業周知

(一社)いわき市歯科医師会へ連携・協力を依頼し、会員である就学前施設の嘱託歯科医師より、歯科検診等の機会において、未実施施設へ向けた事業周知等を実施してもらえよう、協力を依頼。

施設向けチラシ



こどもの健康を守る
はじめてよう！

フッ化物洗口

30秒、ぶくぶくがいでむし歯予防！

いわき市では 就学前施設において
約2人に1人がフッ化物洗口を実施しています！
(R5年度市町村におけるフッ化物洗口実施状況より いわき市実施施設数:2,575人/51.1%)

洗口液は **洗口剤と水をまぜるだけ！**

洗口液の調整に係る時間等、業務への負担感

- ✓ 「慣れた」との声が多くありました
 - ・ 洗口液の調整は週の初めに1回！
 - ・ 薬剤と水の量は、年度初めに嘱託歯科医師から明確な指示があり、1年間は同じ調整量でOK！
 - ・ 市内の実施施設の職員の方からは「負担なし」「慣れてしまう」との意見が多くありました
- ✓ 施設ごとに好きなタイミングで実施可能
 - ・ フッ化物洗口後、30分は飲食を控えると効果的
 - ・ 朝のあつまり、昼食後、午睡前、降園前などタイミングをみて実施可能です
 - ・ 子どもたちも習慣になり、すすんで取り組んでいる様子が見られます

調整前の洗口剤(フッ化ナトリウム製剤)も **安全**に保管できています！

フッ化物洗口の薬剤や洗口液の保管・管理方法について

- ✓ 薬剤の保管はティッシュ1箱分ほどのスペース
 - ・ 調整前の薬剤は、他のものと分けて保管をします
 - ・ 子どもの出入りがない職員室や子どもの手の届かない高さの棚の中で安全に保管できており、「問題ない」との意見が多くありました
- ✓ 洗口液はペットボトル2ℓほどのスペースで保管OK
 - ・ 園児の数により洗口液の量は異なりますが、ポリタンク2ℓ程度の洗口液を作成し、冷暗所で保管します(夏場は冷蔵庫保管を推奨)

※実施施設向けアンケート調査(私立就学前施設)やモニタリング報告(公立就学前施設)へ寄せられた意見より

〓フッ化物洗口を実施したい！と思ったら…〓

いわき市ではフッ化物洗口を実施している施設に補助金を交付しております。
詳しくは市公式ホームページをご覧ください。 〓〓こちらのQRコードから



令和6年度 いわき市フッ化物洗口事業
実施施設の状況について

「フッ化物洗口事業 実施施設へのアンケート」の概要

- ◆ 目的
フッ化物洗口の実施状況や課題の確認と、フッ化物洗口に対する施設職員等の意見を聴取するためアンケート調査を行いました。
- ◆ 対象
フッ化物洗口事業を実施する私立就学前施設及び小学校 23施設
- ◆ 回答施設数
19施設(回答率 82.6%)

「フッ化物洗口事業 実施施設へのアンケート」調査結果

洗口液の調整に係る
時間等、業務への負担感

薬剤や洗口液の
保管・管理についての不安

フッ化物洗口後の意見や質問等の有無

洗口を希望しない園児への対応

子どもたちの歯の健康に対する意識変化

その他、意見・感想等

「目的」

「対象」

「回答施設数」

「洗口液の調整に係る時間等、業務への負担感」

「薬剤や洗口液の保管・管理についての不安」

「フッ化物洗口後の意見や質問等の有無」

「洗口を希望しない園児への対応」

「子どもたちの歯の健康に対する意識変化」

「その他、意見・感想等」



いわき市フッ化物洗口事業の推進のための取り組み



5. その他

① 事務手続きの簡略化 フッ化物洗口事業補助金申請様式のフォーマット作成

市公式ホームページ 補助金に係る申請書・届出書

フッ化物洗口事業補助金に係る申請書・届出書

✕ ポスト いいね! 0 シェアする 登録日: 2024年9月10日

フッ化物洗口事業補助金関連申請書・届出書等様式

フッ化物洗口事業補助金に関連する申請・届出等の主な様式になります。
必要に応じてご活用ください。(電子メールでの申請可)

また、代表者の氏名や施設等の住所が変更になった場合、ご不明点等ございましたら、保健所 地域保健課 保健指導係（電話番号：0246-27-8594）までご連絡ください。

補助金交付申請（年度初め）

補助金の交付を受けようとする者は、規則第4条に規定する補助金等交付申請書に、次に掲げる書類を添えて、補助対象事業を行おうとする日の10日前までに、保健所 地域保健課へご提出ください。(いわき市フッ化物洗口事業補助金交付要綱第6条)

• [第1号様式（フッ化物洗口事業実施計画書）（Word／21KB）](#)

• [第2号様式（補助金等交付申請書）（Word／17KB）](#)

毎年度補助金申請を行うことから、申請様式のフォーマットを作成することで、市公式ホームページから申請書ダウンロードが可能となった。また要綱改正に伴い押印不用となっていることから、電子データでの申請が可能であり、施設側の負担軽減を図る。



5. その他

② 令和7年度福島県市町村フッ化物洗口研修会（県開催）

- 日時：令和7年7月28日（月）
- 場所：杉妻会館（福島市）
- 内容
 - (1) 事業説明
「県内の子どものむし歯及びフッ化物洗口の現状と課題について」
 - (2) 講演
「フッ化物洗口の最新の知見」（新潟大学大学院 濃野要教授）
 - (3) 事例報告
「南相馬市におけるフッ化物洗口の取り組み」



5. その他

② 令和7年度福島県市町村フッ化物洗口研修会

- フッ化物洗口の効果
小学校においてフッ化物洗口を実施した場合、「実施なし」より「小学校1年生から継続実施」した場合のむし歯予防効果は42%
- 新潟県におけるフッ化物洗口の基本的な考え方
事業の継続が重要
乳歯から永久歯まで一貫したむし歯予防
- フッ化物洗口は早期開始により参加期間が長くなると効果が高いことや、永久歯の萌出時期にばらつきが生じているため、就学前からの実施が望ましい
- “誰一人取り残さない健康づくり”（健康日本21（第三次））



今後について

フッ化物洗口は、永久歯萌出期の4歳頃から第二大臼歯が萌出する12～14歳頃まで継続実施することで、永久歯の高いむし歯予防効果が得られる。

➤ 実施施設数及び実施者数の拡大

フッ化物洗口については、幼児期からの開始によるむし歯予防効果が高い。

➤ むし歯予防効果の明示

厚労省の研究報告をはじめ、国内外多くの研究でエビデンスが確立されているものである、ということを就学前施設へ提示し、事業の新規及び継続実施につなげる。

また就学前施設から小学校までの間、フッ化物洗口を継続実施した者の数を拡大し、本市全体におけるフッ化物洗口を推進していくことで、むし歯に係る指標での事業評価及びむし歯予防効果を明確にしていけることができ、本市の子どものむし歯の減少に寄与することができる。

市全体・関係団体の間において、
“継続” “幼児期から学齢期まで”

の共通認識を持ち、事業を推進していく必要がある。

MEMO

